

4 THEME

ひとり時間を楽しめる、いい店揃っています

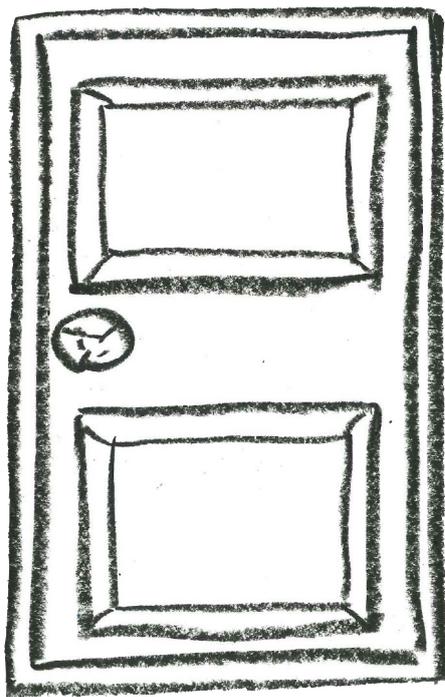
人見知りのための喫茶店

初めて来たはずなのに、なんだか常連みたいに落ち着ける。ひとりごはんはいつもソワソワするのに、周りを気にせずくつろげる。木更津にはそんな、誰もが居心地よく過ごせる喫茶店があるんです

中が見えなくて
なんかコワイ

ワタシ声が小さくて
注文が通らない

カッコつけてる
わけじゃなくて
とにかく静かに
過ごしたいだけ



木更津の喫茶店が 人見知りにもやさしい 3つのポイント

1 静かすぎず、うるさすぎない

話し声が心地よい程度に聞こえてくる店内。シーンとしているわけじゃない、けれど注文に大きな声は不要。絶妙なざわつきです

2

誰もがそのお店になじめる

お昼休みのワーカーに家族連れ、常連さんや、車で来る一見さんも。いろいろな人が集うから、姿が目立つこともなし

3

人見知りのお墨付き

雰囲気わからないお店へ入るのが不安なあなたのために、市民ライターきつての人見知りが先の中の様子を確認してきました！

前を通るだけじゃ勿体ない
一見さんも訪れたい喫茶店

木更津には、長く続く喫茶店がいくつもあります。ずっとあるからなんとなく気になっただけで、中の様子がわからなくて不安だし、常連さんばかりだったら気まずい…。そう感じてしまうかもしれませんが、ちよっぴり勇気を出してドアを開けると、そこにはやさしい空間が広がっていました。どこも魅力にあふれたお店なのに、1人でもゆったりした席で長居ができるお店ばかり。都心の混雑カフェに疲れた心がすっかり溶けていきます。

「喫茶りんどん」は、満席でもガヤガヤすることは少なめ。店主と奥さんが話す雑談がさりげなく耳に入ってくる、心地いざわつきの中で過ごせます。「トルー 文京店」では、初めて来たとは思えないほど気さくに話しかけてくれるオーナーの姿が。「そのピアスカワイい」なんて褒めてくれる友人のような距離感がありながら、食事のときには心置きなくひとり時間も楽しめます。「ブラジル屋」は、読書はもちろんパソコン作業をする人も訪れるので、仕事合間のひとり喫茶デビューにも。華やかな器で運ばれてくるコーヒーやデザートは、静かな店内を明るく彩ります。

ひとり時間に慣れていない人も、話し下手や人見知りの人でも、きつと再び訪れたいくなる。そんなお店を紹介します。

「まっとうな値段でまっとうなサービスを」。奇をてらうことなく、考えすぎず、でも飲み物や料理へのこだわりを持ち続け約半世紀。自慢は甘みが出る布ドリッブ製法で、大きいやぐらを使って淹れるコーヒーです。木で囲まれた飾らない店内に、常連客や奥さんに話すマスターの声が広がる。自分ではない誰かが作る雑音が心地よく、思いのままにひとり時間を過ごせます。近頃は何年かぶりに再訪するお客さんも増えているのだそう。時が経っても心に残る、素敵なお店です。

何年後でもまた来たくなる、心に残る木更津時間

キンチョーしない特等席



お店に入って右手側に並ぶ、壁際テーブル席。お店全体を見渡せる安心感があります

喫茶 りんどん

開店48年目を迎えるお店は、県道沿いで駐車場が広いことも訪れやすいポイントです。ゾウと鐘が合わさったお店のロゴは、鐘の音を表した店名と「ゾウしか描けないから」という理由で美津江さんがデザインして描いたもの

☎0438-98-5367 木更津市東太田1-12-3 ☎8:00~19:00(18:30LO)
 ◎水・木 白木更津駅より車で8分 [MAP B-2]



1. 開店当初から変わらないりんどんセット780円〜。ミートローフやドレッシングも手作り。ベチベチと肉を叩く音だけ聞くと喫茶店ということを忘れてしまう 2-4. 親戚の棟梁が建てたこだわりのお店 3. マスターの井上芳憲さん、調理師免許を持つ美津江さん

「入りづらい」の先でじっくり味わう珈琲



1. 常連も好む和洋折衷の店内 2. 2代目マスターの朝倉幹雄さんと絹惠さん 3. ストレート珈琲(エチオピア モカ イルガチエフェ) 650円、みつめは飲み物とセットで+500円。豆は15種以上あるメニューの他、オーダーすれば店頭販売分でも淹れてくれる

キンチョーしない特等席



同じサイズの机が6卓だから、どこでも気兼ねなく座れます。マスターおすすめは奥の窓側席

ブラジル屋

コーヒー豆販売店として駅近くに開店。35年前に現在の場所へ。外からの目が気にならない、庭の奥に席があります。コーヒーを楽しんでほしい思いから選べる豆は豊富で、甘味はぜんざいにケーキと和洋さまざま。まずは豆を買うことからでも

☎0438-22-5433 木更津市文京3-1-10 ☎9:00~19:00(18:30LO)
 ◎水 白木更津駅より徒歩15分 [MAP C-4]

常連を思わせてくれる接客に気が付けば虜



1. クラシカルな柄のソファが印象的な店内 2. オーナーの石井みち子さん。親しみのある接客からお客さんに「お母さん」と呼ばれることもしばしば 3. ハンバーグステーキセット(スープ付き)税込1900円。代々受け継ぐレシピの中でもスープは特に人気

キンチョーしない特等席



壁の奥に続く廊下の突き当たりにあるソファ席。人目の気にならなさんナンバーワン!

トルー 文京店

TRUE=真心という意味を込めて名付けられたお店は1975年に東口駅前で1号店を出し、現在は文京店と、イオンタウン木更津朝日店の2店舗を営業しています。日替わりランチからステーキ、パフェまで幅広いメニューはなんと50種類以上。何時に訪れてもお腹を満たしてくれます

☎0438-23-7672 木更津市文京2-4-5 ☎10:00~18:00(17:00LO)
 ◎月 白木更津駅より徒歩15分 [MAP B-4]



THEME 5

この街には福がある 木更津は大福のまち



伝統、老舗、職人技。よく聞く言葉だけれど、それってなんだろう。当たり前で、ちょっと古いものだと思っていた和菓子。だけどあれ？最近、和菓子屋さんに行っていない。木更津には、久しぶりに行きたい和菓子さんがたくさん。さあ、大福でも買いに出かけましょう

大福豆知識

- 1 **実は栄養たっぷり!**
脂肪や糖分、たんぱく質をエネルギーに変え、酵素を助ける役割を持つ「モリデブン」が含まれていて免疫力アップ! 貧血防止にもつながります
- 2 **長い歴史あり!**
約450年前の室町時代後期に生まれた豆大福。最初は塩味の強い食べ物で形がうずらのようなことから「うずらもち」、腹持ちも良いことから「腹太もち」と呼ばれていました。そして江戸時代にお砂糖味の大きな腹太もちが大ヒット。それが後の大福となりました
- 3 **進化が止まらない!**
今や大福は豆大福だけにとどまらず、カフェオレ大福やプリン大福など、様々な種類が。次はどんな大福に出会えるかな?

伝統の職人技。老舗の大福

室町時代に生まれた豆大福は、名前や味や形を変えて食べ続けられている伝統そのものです。スーパーやコンビニでも売られていて手軽に手に入るけれど、それは誰もができることではない職人技。いろんな時代を超えて令和の今も残る老舗。木更津にはそんな魅力的な和菓子屋さんがたくさんあります。

ものづくりの先には必ず人がいる。木更津の街を歩いて、大福を食べて、お話をうかがって、また行きたいお店もまた会いたい人も、大事にしていきたいことも増えました。

訪れるたびに静かに好きを発見できる木更津。欲張らずに自分にひとつ、頭に浮かんだあの人にひとつ。今日はどれを食べようか。

福のまち木更津大福散歩、いつてらっしゃい。

木更津を見守り、二人三脚の老舗店



価格は変動あり

販売期間: 5~12月



木乃葉家

☎0438-22-2773 📍木更津市
木更津3-14-1 🕒9:00~18:00
🌞月 自木更津駅より徒歩16分
【MAPC-3】



断面図

100年以上続く伝統を引き継ぎ、みんなに喜んでもらいたいという思いで二人三脚で営業しています。

明治30年代の創業当初から木更津でお店を始めて現在3代目。

12月から5月まで販売されているいちご大福は、求肥に近いやわらかいお餅に、木更津市のいちご園「ビーマイベリー」で栽培されたものが包まれています。食べやすいサイズと、ところのお餅は木乃葉家ならではの。

「後継者が見つからず今の代で店閉まいというお店も多すぎてさみしいし、いつやめようかと話しているけどもう少し頑張るよ!」とご主人。

いちご大福を始め、看板商品の金鈴最中や鹿の子など、伝統を守り受け継がれている木乃葉家の和菓子。ぜひお気に入りを見つけてください。

西口から徒歩約15分。親しみやすい和菓子屋さん

いちご大福

木乃葉家

老若男女に愛される老舗和菓子店



パッケージ

330円(税込)

販売期間:1~3月



長崎堂

☎0438-98-1705 📍木更津市
清見台東2-8-12 🕒8:30~
16:30 📅月・火 自木更津駅よ
りバスで15分 【MAP C-2】

懐かしいのに新しい、
笑顔になれる和菓子店

店内に入ってまず目についたのが、看板商品でもある「かりんとたぬき」。子供の頃に出会っていたら、お小遣いを握りしめて買いに来ただろうなあ。そんなお店のいちご大福は、白餡に練乳が練り込

まれています。練乳と聞くとどうしても甘いものを想像しますが、驚くほどべろり！と食べ終えていました。なめらかな白餡、食べ応えのあるお餅、いちごの酸味が満遍なく味わえます。こちらのいちごは近隣の農家さんと相談をして、長崎堂の大福に合う、朝採れたものを使用しています。いちご大福は1月から3月までの季節商品ですが、店主の気まぐれで季節のフルーツを使った大福もあるのだそう。

いちご大福

長崎堂

和菓子好きの店主がつくるここだけの和菓子



172円(税込)



¥324(税込)

販売期間:1月初旬~3月頃



菓匠 梅月庭
清見台本店

☎0438-98-7447 📍木更津市東2丁目5-28 🕒9:00~18:00 📅なし(元日のみ) 自木更津駅よりバスで約15分 【MAP C-2】

スタッフみんなで作り
うそのない和菓子たち

和菓子屋さんではあまり見かけないピンク色の包装紙に包まれた豆大福。可愛らしい見た目ですが、自家製にこだわった自慢の一品はお土産にもおすすめです。いちご大福には静岡県産

紅ほっぺを使用。ぱっと見はこしあんだけに見えますが、中に白餡、外側にこしあんという珍しい二重餡。食べた人だけわかる、いいとこどりのいちご大福です。最近はまだ甘くないお菓子の人気も増えてきた中で、必要な甘さがあると教えてくれました。スタッフの皆さんで作りました。試食し、話し合い、それをもとに改良を重ねてひとつの商品ができあがっているそう。「うそがつけませんです。」とおっしゃる店主のお人柄がスタッフに、商品に、そしてお客様に伝わり、地元木更津に伝わって愛されているお店です。

豆大福
いちご大福

菓匠梅月庭
清見台本店



「帰り道がわからない夜に」

木更津駅西口

はしご酒
3000軒!
ほろほろライター
酒瓶 空太郎が
行く!



1. スノースタイルの砂糖で「アクアライン」を模したオリジナルカクテル。透き通った青い海に浮かぶ緑のマラスキノチェリーは海ほたるをイメージ 2. 同じく創作酒の「アラジン」。煙の秘密はお店での楽しみ。イベントや時節に合わせて、通年で20種のオリジナルカクテルを用意 3. 手作りピザなどフードも充実。写真はスペイン産の生ハム（ハモンセラーノ）。原木から注文ごと切り出す。「気張らずに、お好きなお酒どうぞ」
4. 1カ月経たずに売り切れる独自配合のビール。レシピは毎回変わる。マスターご自身でご尊顔を加工した肖像画が洗い 5. 葉巻は「ダビドフ」中心。予算や喫煙時間に合わせて、マスターが相談に乗ってくれる

うすけばー 木更津市富士見2-6-13
☎0438-22-6306 【MAPB-4】

夜の歩き方

くだまき
（おぼつかない
ガイド）

※1 すき焼き屋 すき焼き・しゃぶしゃぶの店「田園」。明治から続く横浜の老舗三大牛鍋屋に勝るとも劣らない

※2 木更津小肌 繊細な食感ながら主張を感じるパラスの取れた味わい。剣寿司にて常連さんに便乗していたが、良い塩梅のメ加減が大変美味だった。木更津市場鮮魚課によると旬は7〜9月

※3 甲類焼酎 ウイスキーと並んで、スナックによく提供される。芋や麦といった主張を感じる焼酎は乙類。比較的クセのないのが甲類。30種類飲み比べた筆者からすると、どれも味わい香りが仄かに違い乙類に負けない奥深さ

※4 カラオケが終わり……常連さんのカラオケには情報が詰まっている。誰が何を歌うのか？ 周りの反応は？ 店内の人間関係を読み解くカギ。ちなみに「M」は社用向き。「H」はスタッフがバラエティに奮んでいる。「T」はいつも落ち着く。「I」は筆者が好きな家族経営。「S」は入店できれば運がいい！（『内は店名仮称』）

※5 オーセンティック (authentic) いわゆる「本物」を形容するには最高峰のことは、格式を感じさせる店に対して用いられる。文中で舞台となったのは1990年創業の「うすけばー」。二代目のマスター須田さんは、当時日本で年4人しか選出されなかった「国際パーテナーズスクール」を24歳の若さで卒業。

「それで、貴方はどこで飲むの？」
木更津に決まっている。妻に答える。

「心残りを断つんだ」、3年越しの木更津駅西口。あの風情の中、ゆっくり飲んでみたかった。家族でアウトレットに出かけた際には諦めたが、これはいい機会だ。

「でも、なんでひとりで遊んでくればなんて言ってくれたの？」

これまでは、妻の帰郷には欠かさず同行していた。子供もいるのに彼女ひとりで大丈夫だろうか。

「今回はお父さんが迎えに来てくれるしね。それに貴方も久々、飲みに行きたいんじゃない？」

そうだ。とても行きたい。でも、何かの罫かもしれない。飛びついては躓き転び、とんでもない目に遭う。

「それは嬉しいけど、君を一人にするのが心配で……」

「私が？ 大丈夫だって。出かける前に家の掃除だけお願いね」

妻と子供を見送り、ごみを集めて排出。朝食時の皿を洗い昨日干した洗濯物を取り込み畳み終えると、風呂洗面所トイレを洗い、掃除機と雑巾がけ。明日に備えてビン缶ペットボトルを捨てる準備もしておいた。

やり残しがありませんように、良いお酒が飲めますように。私は「八剣八幡神社」に祈る。特撮好きにはおなじみの場所だ。絵師である松井天山による昭和4年の木更津鳥観図には、「八幡神社」として描かれている。北へ向けては

役場へ通じ、東からは「みまち通

り」を受け、「鳥居崎通り」へと西に連なり、鳥居崎海浜公園の大鳥居へとつながる。当時の木更津の中心地だったのだろう。先の戦争時に拡張したと聞いた北側の「富士見通り」は、まだ現在のような存在感を放っていない。

その富士見通りから見て南へ奥まったところにある「すぎ焼き屋」(※1)で腹を満たすと、人恋しくなり、明かりが点きだ

の立看板に引き寄せられた。19時のスナック。既に賑わっている。男性俳優のひと昔前の流行曲。男と女が朗らかにリズムに乗る。

「あ、ケイさんが歌ってる。珍しい」私の右側の女性が、連れらしき男性に話す。かたや左側では、木更津小肌(※2)を食べたと叔父様方が沸いている。

カウンターの真ん中で甲類焼酎(※3)のソーダ割りをすすり、やや口角を上げてみる。目立つ必要はない。不機嫌でもない。考えなくて良い。

海をイメージする。もし波がなかったら？ 怪我や事故は減るだろう。ただ、平板な青い板に、人はそこまで惹きつけられないのではないか。スナックの波は、スタップとお客さんが作る。新参者はそこに乗ろうとすれば良い。

「この町を……18歳かな？ 出てたことがあるんだけど、学校卒業したらすぐ帰ってきちゃっ

たんだあ」
(地元が好きなんだね)
(そりゃ誰もが生まれた場所を嫌いになりたくないやろ)
(お兄さんは関西出身ですか？ 大阪は箱寿司食べてキャバレー行って楽しかったです！。渡し舟に乗れなかったの、また行くことと思ってます)
(いや、木更津にいてください。愛してください。木更津はええところです)
カラオケが終わり、拍手を送る(※4)。盛り上がりにかき消され、歌い手には届かない。

町に囲まれて飲む あの日の心地よさが 木更津にはまだ残っていた

たんだあ」

(地元が好きなんだね)
(そりゃ誰もが生まれた場所を嫌いになりたくないやろ)

(お兄さんは関西出身ですか？ 大阪は箱寿司食べてキャバレー行って楽しかったです！。渡し舟に乗れなかったの、また行くことと思ってます)

(いや、木更津にいてください。愛してください。木更津はええところです)

カラオケが終わり、拍手を送る(※4)。盛り上がりにかき消され、歌い手には届かない。

木更津で最もオーセンティククなバー(※5)へ向かう。手入の行き届いたバーコートがまぶしい。先ほど紹介を受けた店名を告げると、船橋の「スミレ」銚子「PREM」と並んで千葉三大スナック(※6)と呼ばれている名店ですよ！ 隣席の男性がはしゃぐ。

「この人、アルコールホッパーなんです」同席している女性が言葉継ぐ。「この前出張に行った先で、路上で寝てしまっ

て。指輪、時計、カバン、全部なくしたんですよ」「いやー彼女、今は笑ってますけど、当時は責められすぎて、右耳が1カ

月間こえなくなっただけです……」

私だけが余所者。家族も仕事も関係ない。でも独りじゃない。

一声かけ、葉巻をいただく(※7)。吸い込んだ煙を口腔内で味わう。ゆっくりと吹き出す。

紫がかつた霧が立ち現れる。男女のグループが入店してくる。「4名、いいですか？」マスターが優しく頷く。カウンタ

ーを見守るように配置されたテーブルに着座させる。同窓会後の2軒目として来店したらしい。常連らしき代表が手際よく仲間の注文をまとめる。

遅れて1名入ってくる。「いやーテーブルは埋まっていますね、お隣、失礼します。あ？ よくこのお店、来るんですか？

そうですね、僕は好きなんです、このお店。この店いいですよ。お名前？ タカハシさん？ 初めまして！ あ！ 私、この前エライ目にあっただけ

よ、インドネシアで、バン、バーン！ ってなって、足がです「バン、バーン！ って何ですか？」
「それでね、バン、バーン！ ってことがあって、ひっくり返ってしましまして、薄れる意識

の中、お前はイギリスカモッコに行かなければならない、何者かにそう訊かれるわけですよ。

ロンドン！ ロンドン！ と私は応えまして、覚めたら足がこの通りで、ああよかった」

「バン、バーン！ って？」
私の電話が鳴る。

「どこにいるの？」
何軒目かで番号を交換した女性だ。飲みなおす場所を探しているらしい。私は店名を伝える。

マティーニを飲み終え、うすけぼースペシャル(※8)を頼む。火の弱まった葉巻に息を吹き込み、立ち直らせる。勢いよく煙を頬張り、口外に送り出し纏

わせる。ひりついた口腔内を撫でるようにカクテルが滑っていく。至福の単純作業。飲んで吸って吐いて飲んで吸って吐いて。正気を焚べて快感を高めていく。

電話が鳴る。
「それで、落とせたわけ？」
「ひ？」妻の声に返事が乾く。

「厄を落とすんだ、とか言っ

柏のバーでも話題にのぼる名店



※6 千葉三大スナック 良イスナックの条件 ①スタッフのタイムリーが多種(年齢・性別・国籍等) ②常連さんが支える ③手頃な値段。派手に振る舞わなければ毎週通ってしまふ塩梅が理想

※7 葉巻。煙は肺に吸い込まず香りを楽しむ。葉巻を扱っている店以外で嗜む際には周囲へ一声がマナー。葉巻の香りに慣れない方が多いのが主要因か。先述の「うすけぼー」でも葉巻購入可。吸い口のカットから火付けまでアテンドしてくれるので、初心者には甘えてみよ

※8 うすけぼースペシャル イエローサファイアを思わせる光沢。マスター考案のカクテルは、度数をやや低め(15度前後)に設定。バー初心者の方も安心して楽しんで欲しいとの配慮の表れ。優しい飲み口は、心の栄養補給剤



市民ライター／酒瓶 空太郎

鳥居崎通りでは、なかなか人とすれ違わない。でも店内はぎっしり。一途なお客さんが多いのだろう。日本で一番、ここ木更津が好きです





THEME 6

家族みんなでお出かけ！

わんこと日帰り木更津旅

市民ライター仲間と話していたら…木更津はワンちゃんとお出かけできる場所がたくさんあると教えてもらいました。大好きな愛犬のノアと一緒に出かけができるなんて最高♪ 日帰り木更津旅に行ってきました！

海が見えるドッグランに大興奮

移動中はケージの中で過ごしていたノア。まずはリフレッシュして欲しいなぁと思い、びいどろ茶房を訪れました。広々としたドッグランを走り回り、ゆっくり海を眺めて…しばしはブンブンご機嫌です♪ 私たちも、おいしいケーキとドリンクをいただきながらひと休み。

びいどろ茶房

☎0438-97-7710 📍木更津市中島4398-17
 ☎11:00～17:00(フード14:30、ドリンク16:30LO) 📅不定休 🚗自木更津駅より車で20分【MAP B-1】

わんコメント

お店に入ったら、なんと店員さんが僕の分のお水も用意してくれたです！ パパとママと一緒に嬉しいですっ。お水を飲んだら、ドッグランに行っただす。サークルがふたつあって、大きなお友達や犬見知りの子がいても安心だなぁと思ったです！



地元の新鮮野菜が主役のお料理

お野菜が大好きな私が一番楽しみにしていた場所がこちら！木更津のお野菜をはじめ、地元食材を使用したメニューをいただくことができます。この日は肌寒かったのでうどんを注文しました。たっぷりのったお野菜とボリュームなおうどんは食べ応え抜群です！

のうえんカフェレストラン &TREE

☎0438-53-7879 📍木更津市下郡1369-1 (道の駅木更津 うまくたの里併設) 🕒10:30～17:00(16:00LO) 📞無休 自木更津駅より車で25分 【MAP 木更津市周辺B-2】

わんコメント

テラス席には僕も一緒に入ることができました！僕はお野菜が大好き。だからおうどんに興味津々だったのに…。残念ながらお裾分けはもらえなかったです…。でも車で留守番じゃなかったから、ママとパパの顔を見ながらのんびり過ごしたです！ WAN!



確実においしいものが買える道の駅

地のものを購入できる道の駅は私の大好きな場所！初めて見るお土産や特産品は、どれを買うか悩むのですが…うまくたの里は、私史上一番試食が多い道の駅！食べてみておいしいと思ったものを購入できるので、いつもの3倍くらいたくさんのお土産を購入しました。

道の駅木更津 うまくたの里

☎0438-53-7155 📍木更津市下郡1369-1 🕒9:00～17:00 📞無休 自木更津駅より車で25分 【MAP 木更津市周辺B-2】

わんコメント

僕たちワンコは店内はご遠慮くださいとのことですよんぼり…と思いきや！目の前に超巨大なピーナッツが出現したです！なんだこれ！？おナッツって書いてあるけど、食べられるのかなあ？僕、気になってたくさんクンクンしたです！ WAN!



MORE ONE INFORMATION



🐾ママのInstagram🐾

全国各地のお出かけスポットを投稿しているらしいです！たまに僕も登場するです！えっへん！



🐾僕のYouTube🐾

木更津旅のVlogを投稿予定です！チャンネル登録してくださいですっ！えへへっ

1日旅したわんコメント

ママとパパは何度も遊びに行っている木更津。今回はなんと僕も一緒に連れて行ってもらったです！僕、くねくね道は酔っちゃうこともあって苦手なだけど、アクアラインはまっすぐだったです！ケージの中であっという間に到着したです！車での移動中はみんな一緒だけど、僕が入れない場所に行くと、ママかパパがいなくなっちゃう…。でも、木更津では家族みんなでたくさん過ごせたです！嬉しくってしっぽブンブンになっちゃったです！今回僕が行った場所以外にも「KURKKU FIELDS」や「三井アウトレットパーク木更津」など、木更津には僕たちが入れる施設がたくさんあるらしいです！しかも金田みたて海岸では僕も一緒に潮干狩りができるらしいです！ママが春になったら一緒に行こうねって言ってたんだけど、潮干狩りってなんだろう？よくわかんないです…でも、ママとパパとまた木更津に遊びにこれたら嬉しいなあって思うです！僕みたいにワンコが家族にいる皆さん、木更津にお出かけしてみてください！おすすめですよ！ WAN!



THEME

天候も季節も気にしない!

親子で楽しむ 室内3選

大好きな公園に行けない…
どうする?

真夏の公園は危険がたくさん。ステンレス製のピカピカの滑り台は、目玉焼きが焼けそうなくらい熱々だし、空はあっと言う間に雲に包まれて、大粒の雨がザー! 折りたたみ傘を取り出す暇もなく、パンツまでびしょ濡れなんてことも。そう。子供連れの外遊びって意外とハードルが高いんです。とは言え木更津は屋内で遊べる場所が少なく…。大型商業施設に頼りきりだった私が出会った、木更津おすすめの室内スポットを3つご紹介します



くつろぐ

「泣いてもいいよ」
小さなきみの泣き声も
当たり前前に溶け込む空間



お母さんがゆっくりごはんを食べられる贅沢カフェ

「主婦休みの日」という記念日を知っていますか? 年中無休で家事や育児を頑張る主婦が、ほっと一息ついて自分磨きやリフレッシュできる日として、1/25、5/25、9/25に制定されています。ここはその記念日を過ごすのにぴったり。ハコ+（プラス）という名前には、「自宅以外にもう一つくつろげる場所」という意味が込められています。店内奥の小上がり席は親子客に大人気! 子供がおもちゃに夢中になっている間、お母さんたちはゆっくり食事を味わい、思い出話に花を咲かせます。

2024年1月で1周年を迎えたハコ+。今後の目標は2号店、3号店を出すこと。「お母さんがひとりの女性に戻れるような場所になりたい」というコンセプトは変わりません。いつでも母の味方でいてくれる、そんなお店が今後も木更津に増えてくれることを願って。



CAFE&baru
ハコ+

☎0438-42-1020 📍木更津市中央1-4-2 第二ラウンジビル2F ☽月・水～日ランチ 11:30～15:00 月・水～土 パー 19:00～24:00 ☽火 自木更津駅より徒歩4分 【MAPB-4】



キッズプレート
680円(税込)
事前予約で待ち時間を短縮。離乳食の持ち込みももちろんOKです

おこさまうどんセット550円(税込)
お客様の声から生まれ、すぐに人気メニューの仲間入り



(左)カルボ・チキン、(奥)牛すじのトマト煮込み、(右)スイートチリチキン。いずれも1,480円(税込)

2

あそぶ

心がパカッ、
思わずフッフ



元々中華料理屋だったお店を自ら改装。扉の中には絵本の中のような世界が広がっています



世代を超えて仲良くなれる
おもちゃ屋さんへようこそ

「良かった、ちょうど今お客さんが途切れたところなんです」取材に訪れたのはクリスマスも近い12月初旬。心地良いウインドチャイムを鳴らして店内に入ると、忙しい土曜日の夕方にもかかわらず、やわらかな雰囲気のお二人がニコニコしながら出迎えてくれました。中には木の温もりあふれるおもちゃと、世界中のボードゲームがいっぱい。こんなおもちゃ屋さんを見たことありません。オーナーご夫婦ともにおもちゃ作家、デザイナーであり、オリジナル制作に加えて、木製玩具の修理を依頼

ヒゲール・デアール



等身大のくるみ割り人形「ヒゲール」。お店の入り口で皆さんをお出迎え

ゆかいなさかな

☎0438-97-2354 木更津市東太田3-9-33 火～金 10:00～17:00 土・日・祝 10:00～18:00 毎月1・3日 白木更津駅より車で7分(駐車場6台)【MAP C-2】



ゆかいなふくろ 1,650円(税込)

ゆかいなさかなをリメイク & 日本語化したカードゲームで、数字に興味が出てきた5歳頃から大人まで遊べます。「ふゆかいなふくろ」ルールは、大人の本気の「もう1回!」が止まりません

3

つくる

玉ねぎで
泣いちゃうのも
頑張ったあかし



金田地域交流センターは最新の設備が揃う調理室を完備。IHとガスコンロの両方が設置され、最新家電を試してみたい人にもオススメ

「自分で作るとおいしいね」
小食な子もべろりと完食

木更津初の親子料理教室は、運営をサポートする安田さんの「教室がないなら作ってみました。」の一言から始まりました。管理栄養士で1児の母の鈴木さんが主導し、2023年8月から活動スタート。年齢制限がないので小さなお子さんでも参加できます。ドーナツの生地をこねたり、チョコペンでトッピングしたり、料理に遊び要素も取り入れているので、子供の意欲も前のめり! 少人数制なので参加家族ごとにキッチンが使えるのも嬉しいです。

イベント

木更津料理クラブ

なし 木更津市金田東6-11-1 金田地域交流センター 調理室 毎月1回程度 白木更津駅よりバス(袖ヶ浦駅北口行き)で約20分、三井アウトレット下車徒歩4分【MAP B-1】

申し込み/公式LINE
問い合わせ/HP

